

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
病態解析診断学における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2023年5月16日

「消化器腫瘍、頭頸部腫瘍における幹細胞の局在と性状の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5836
研究課題名	消化器腫瘍、頭頸部腫瘍における幹細胞の局在と性状の検討
所属(診療科等)	病態解析診断学
研究責任者(職名)	上原剛(准教授)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2028年3月31日
研究の意義、目的	消化器腫瘍や頭頸部腫瘍における癌幹細胞マーカーLgr5 についての研究で、疾患の予防や癌の早期発見につながると考えられます。
対象となる方	2010年1月1日から2022年12月31日の期間に共同研究機関で胃癌、大腸癌、胆道癌、膵癌、肝癌、口腔癌、唾液腺癌の診断で手術を受けられた方
利用する診療記録／検体	被験者背景、性別、年齢、既往歴、現病歴、血清生化学データ、病理標本でのLgr5発現率、Ki67陽性率など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	パラフィンブロック検体は郵送、患者情報は電子的配信により提供を受けます。
研究方法	過去の診療記録から上記の内容を収集します。また、組織検体を分析し、Lgr5発現と各種診療記録との関係性について検討します
共同研究機関名(研究責任者氏名)	信州大学(責任者:上原剛)、長野市民病院(責任者:草間由紀子)、長野赤十字病院(責任者:伊藤以知郎)、飯田市立病院(責任者:佐野健司)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:上原剛
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 上原剛(病態解析診断学・准教授) 電話:0263-37-2805

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。